



The service club to the YMCA  
**THE Y'S MEN'S CLUB OF  
 TAKARAZUKA**

宝塚ワイズメンズクラブ  
 〒662-0977 西宮市神楽町5-23  
 西宮YMCA内  
 ☎(0798)35-5987

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS CHARTERED MAY 22,1988

**宝塚ワイズメンズクラブ**

**2014年2月会報 第305号**

主 題 ・ 標 語

- 国際会長 (I P) Poul V. Thomsen (デンマーク)  
 主題: "Go Ye Into All The World" 「全ての世界に出て行こう」  
 標語: "Extension, Extension, Extension."  
 「エクステンション、エクステンション、エクステンション」
- アジア地域会長 (AP) 岡野 泰和 (日本)  
 主題: "Start Future Now" 「未来を始めよう、今すぐに」  
 標語: "One Asia, One World" 「ひとつのアジア、世界はひとつ」
- 西日本区理事 (RD) 高橋 稔彦 (岩国みなみ)  
 主題: 「志をもって例会に参加し、学びの機会をもちましょう。」  
 "Attend club meetings with a clear motive to make the most of them."  
 標語: 「経験がワイズを育みます」  
 "Your experience makes you a good Y's man."
- 六甲部長 山田 滋己 (神戸ポート)  
 主題: 「さらなる交流 さらなる国際 さらに活発な六甲部へ」  
 《一つ一つの楽しい活動を原点にして》
- 宝塚クラブ会長 石田 由美子  
 主題: 「交流こそワイズの楽しさ」

今月のテーマ: TOF(断食奉仕)CS(地域奉仕)FF(家庭断食)

イエスは舟から上がり、大勢の群衆を見て、飼い主のいない羊のような有様を深く憐れみ、いろいろと教え始められた。

マルコ福音書 6:34

2014年2月第1例会

日 時: 2014年2月12日(水) 18:30

場 所: 宝塚ホテル ゴールドの間

会 費: 会員 2,500 円、会員外 2,000 円

ドライバー 青柳美智子

開会点鐘

ワイズソング

聖 書

祈 禱

ゲスト・ビジター紹介

会長・委員会報告

YMCA 報告

会 食

お 話

「子どもの支援にまつわる、よもやま話  
 学生 YMCA 経験から気づいたこと」

新林 智子さん

誕生日のお祝い

閉会点鐘

石田由美子会長

2013/14 役員	会 長 石田由美子 直前会長 長尾 亘 副会長 杉谷和代、福田宏子 書記 若林成幸 会 計 吉田 明、堀江裕一 会計監査 今田 稔 メネット連絡 福田素子 連絡主事 谷川 尚 六甲部 Y'サ、ユース事業主査 長尾 亘
事 業 委員長	YMCA サービス・ユース 長尾 亘 地域奉仕・環境 山崎泰男 EMC 多胡葉子 交 流 杉谷和代 ファンド 堀江裕一 広 報(ブリテン) 長尾 亘、(HP) 長尾 亘
特別事業 委員長	NGO 三品ミチ子 じゃがいも 福田 肇 バザー 山崎泰男 市民クリスマス 若林成幸
お誕生日 おめでとう!	吉田早苗(2月10日) 福田 肇(2月11日) 坂田昌鴻(2月14日) 山崎泰男(2月22日)
1 月 実 績	在籍会員数 23名 例会出席者数 21名 うち会員数 18名 出席率 78.3% メイクアップ(内数) 1名 メネット 2名 コメント・マゴメット0名、ゲスト・ビジター1名
	B F ポイント 1月 5,500 円 累 計 25,337 円 にこにこBOX 1月 5,000 円 累 計 18,000 円 物品販売累計 6,200 円

## 1月第1例会報告

2014年第一例会は、1月8日（水）6時30分より宝塚ホテル「すみれの間」にて、会長宣言によって始まった。聖書朗読は若林ワイズ、祈祷今田ワイズ、司会山崎ワイズで、土佐堀クラブの岩田晋ワイズをゲストに参加者20名であった。

初めに会長報告で、1月11日のワイワイフォーラム、神戸4クラブ新年会への出席確認、ユースコンボケーション報告会のお知らせと参加を募り、また2月15日、学園都市クラブの20周年へのお誘いなどがあった。杉谷事業委員長から、デンマーク、およびワシントンか



ら2通のクリスマスカードが来ている、また、坂田ワイズがマニラで、ジョンチャオワイズに会うことになっているとの報告があった。谷川主事からは地球市民プロジェクト、神戸市民クリスマスへの協力への礼状が届いており回覧をすることと、2月1日神戸YMCA午餐会への参加をという呼びかけがあった。

和やかな会食後、恒例の出席者全員による今年の抱負のプログラムが開始された。会員それぞれに大変前向きで、ユーモアあふれる抱負が語られが、特に多胡ワイズは神戸YMCAの変化の時にワイズとしてどのようにその発展に寄与できるか考えたいとの発言があった。さらに多胡ワイズが六甲部長に就任されるので、その

働きを支援するために各会員がそれぞれに協力を申し出、宝塚クラブのチームワークの良さがしめされた。ゲストの大阪土佐堀クラブの岩田ワイズからは「動けば何かが変わる」アクティブに活動することの大切さと、平和のために日韓の民間外交についてのお話があった。

プログラム第2部ではフォーラム「宝塚クラブの今後」と題して、5年先30周年に向けて若い人を勧誘、育成することの大切さや、三田クラブの支援のあり方、例会の魅力あるスピーカーの発掘などが語られた。最後に会長から第2例会への参加と多胡ワイズの次期六甲部部長の活躍を支えるのと同時にクラブの運営がおろそかにならないように、例会の充実させることの大切さと、会員増強を考えなければいけないとの言葉があった。最後に1月の誕生日の水谷、堀江、武田ワイズと、武田建、山崎初子の5名のお祝いがあり、会長の点鐘をもって8時35分に終了した。

武田 寿子

## 1月第2例会報告

1月15日（水）18時30分から、ハッピーハウスにて1月第2例会が行われ、石田会長、多胡、吉田、長尾、堀江、若林各々、谷川連絡主事、今田メットが出席した。議事要旨は次の通り。

### 1. 次期会長人事について

次期会長として杉谷和代が候補にあがっていたが、本人から第2例会（第3週水曜日）への出席が困難な事情があり、これを1日前倒して火曜日開催が可能なら協力したいとの意向が示された。出席委員で協議した結果、事情を理解して対応することで杉谷次期会長を内定した。次回会長としての準備諸活動に参加してもらおう。

### 2. 入会希望者について

沢田 郁(かおる)さんの入会申請を協議。例会にも規定回数出席があり入会を承認。

- 3月例会で入会式を行う。
3. 例会運営について  
2月例会のゲストスピーカーに中道基夫氏(神戸Y理事長・関学大神学部副部長)を招き、米国YMCAの動向などを伺う。当日はTOF例会、会費は¥2500円、ゲスト・メット2000円とする。なお、3月例会ゲストは小池洋次氏(関学総合政策部教授・元日経新聞ワシントン支局長)を予定。
4. 次期六甲部長(多胡)の活動支援について六甲部長としての諸活動の支援策を協議。次期予算の交通費を増額して対処する。
5. 上半期会計報告と今後の課題など(吉田)  
会計担当の上半期クラブ会計実績(別記)と下半期の諸献金支出を承認し、クラブ会計の諸問題について意見交換した。
- (ア)1~3月諸支出の実行(案)を承認
- ・タイワーク支援金 100,000円  
(2月例会で)
  - ・西日本区後期会費 23人分(基準日1月1日)
  - ・西日本区諸献金 項目毎に検討を行い当クラブの支出額を決定した。
- (イ)次年度は西日本区献金増、消費税対応、六甲部部長活動支援など支出増加が見込まれるので、他の費用の抑制策を検討する必要がある。
6. 希望のたこ揚げ(多胡)  
東日本大震災被災地を覚え、西宮Y・宝塚ワイズが中心になって「揚がれ希望の凧・宝塚から東日本へ」を開催し、追悼・復旧・復興のメッセージを届ける。自立の家入居者を中心に施設利用の障がい者・市内の学校に呼びかける。宝塚市・宝塚さざんか福祉会・はんしん自立の家が後援。
- 日時:3月11日(火)12:00~15:00  
場所:はんしん自立の家・武庫川河川敷  
なお、3月8~9日にはNGO展・西日本区役員研修会が予定されており、役割分担等は2月第2例会にて協議する。

7. ブリテン2月号作成について(長尾)  
原稿締切 1/27, 発送 1/31の予定。寄稿分担は長尾から各人に連絡。
8. 西日本区・近隣クラブ等の活動案内(石田)  
(ア)アジア・ユース・コンボケーション(AYC)報告会、西日本区Yサ+ユースの共同事業。1/25午後、ホテルクライトン新大阪にて。  
(イ)神戸学園都市クラブ20周年記念例会、2/15午後、エスタシオン神戸にて。  
(ウ)第71回国際大会インド・チェンナイ(マドラス)8/7~10が開催される。参加登録は3/31までに。  
(エ)成瀬元理事の墓参と偲ぶ会、2/22~23、名古屋・名鉄ニューランドホテルにて。
- (文責:若林)

## 会長報告

毎年、1月第1例会は「年頭の抱負」を発表すると言う恒例のプログラムから始まります。年と共に、「健康に気を付ける」「忘れ物をしない」「持物の整理・片付け」など年齢に添った抱負が多くなり、「同じ、同じ」と頷いてしまいます。

今年は、この後、「宝塚クラブの今後」と言うテーマでみなさんのご意見をお聞きしました。今まで、こう言う機会は私が知る限り持った事はなく、それぞれの思いを語り合うのも新年にふさわしいのかも、と考えた結果です。その時に出た、次期六甲部部長クラブとしてどのような態勢で臨むか、を今から常に意識する必要があると思っています。

次期は、多胡葉子六甲部部長、若林成幸書記、堀江裕一会計、長尾亘事務局長で編成されるコックピットクルーが六甲部と言う飛行機を飛ばします。もう既に第1回評議会、六甲部部会

など7月以降のフライトプラン、つまり重要な日程は決まって来ました。このフライトを無事に最終目的地まで操縦するにはクルーだけでなく、整備、運航管理、旅客サービス、セールスなど出発前、出発後のサポートが必要になります。私達の場合、それはどんな事なのか、今は具体的には見えない部分ではありますがいつでも知恵や手を差し出されるようにスタンバイしたいと思います。

六甲部部会は9月6日(土)、関学会館に決まり全員で取り組みたいと思います。どんなプログラムにするか、アイデアも積極的に出しましょう。100名を超える出席者を迎えるにはやはりクラブ全体が対応する必要があります。宝塚クラブの良さは「みんなが協力する」と言う姿勢です。入会して4年で初めて会長になった時、それを強く感じました。私以外は全員会長経験者と言う恵まれた環境でした。今年は全員キャプテン、つまり「部長」になったつもりで安全・快適なフライトを楽しみませんか？

石田由美子

### 六甲部第二回 EMC 事業委員会報告 六甲部 YY フォーラム

2014年1月11日神戸Yで開催されたYYフォーラムに先立って第二回のEMC委員会が開催され出席した。

六甲部のEMC小野主査から半期の各クラブの例会出席率や新会員入会クラブなどが報告された。数字の上からは例会出席率6ヶ月の六甲部の平均は81.4% (宝塚クラブは78.3%) であり、新規入会者は10人 (特別メネット1人を含む)、退会者はご逝去によるお一人。という結果が出ている。

今期の六甲部EMCの取り組みとしては一人が一人を連れて来ようとの小野主査のスロー

ガンのもと数字の上で出席率を高めると同時に在籍人数を年間で22人の増をと取り組んでいる。六甲部200人をめざして。(現在153人) この目標は「新六甲部200」チームを発足させて2014年から5カ年計画で進めましょうということです。数字の上での目標も大切！具体論を出し合うことも大切！EMCはワイズそのものを左右する大切な働きということを再認識しメンバー増につながるよう一人一人が意識アップ！

YYフォーラムが行われました。六甲部では神戸YMCAのユースリーダーとユース委員会やワイズメンズクラブが共に企画から参画して若者とのコミュニケーションを大切にしています。今年は「さあ！飲んで！しゃべろう！」をテーマにワールドカフェという形式でコーヒ一片手に沢山作られたテーブルを5分ごとに移動し「飲んだり、喋ったり！」リラックスした時間を持ちました。写真は六甲部ワイズのクラブ会長です



多胡 葉子

### 2013年アジア・ユース・コンボケーション 西日本区報告会

厳しい寒さが続く中、一瞬3月下旬の温かさを思わせる、1月25日(土)ホテルクライトン新大阪に於いて、昨夏フィリッピン・マニラでのアジア・ユース・コンボケーシ

ョンの報告会が開催され、10名のユース（うち1名は東日本区より）と西日本区より100名のワイズメンが集まり、若さにみなぎったユースたちの報告に耳を傾けた。

第一部：「アジア・ユース・コンボケーション」についての説明とAYCのプログラムの紹介があった。主題は「ユース・環境・奉仕」が掲げられ、三名の講師たちより

- ① マーケティング、自己啓発、自己のあり
- ② 環境問題：例えば「森林を復活させよう」
- ③ スキル・アップ：習慣づくりの意義、習慣の定着、目標達成等を半円形の体勢で講義を受け、全員で声を出したり、立ったりと体を動かしつつ、「習慣の確立」の重要性を学んだ。

観光の時間ではフィリピンの歴史、スペインからの独立、タール火山登山、Chosen Children Village という孤児院を訪れ、障害を持つ子供たちに対して、「障害」という言葉は使われず abandoned children と呼ばれていることに、日本との表現の違いに感心したとの報告を受けた。



第二部：AP Night の様子がスクリーンに映し出され、軽快かつ活力溢れる音楽に合わせて、すっかり衣装換えをしたユースとワイズメンのダンスがくり広げられた。

またユース代表、沖 麻美さんのスピーチ、松本武彦西日本区次期理事、岡野泰和アジア地域会長の挨拶があり、AYCとは其々の参加者にとっては「自己発見、無限の可能性の発見」「輪[出会い]」「学びの場」等感想を持ちつつ、若しこのような機会が与えられれば是非参加し

たいが、このような貴重な体験は他のユースにも味わってほしいとの思いが伝えられた。これまでAYC、IYCのユース達は、クラブ例会、部会等での報告の機会が与えられていたが、西日本区の参加者が一堂に会しての報告会が開催されたのは今回が初めてであり大きな意義があったと全員が拍手を送った。

福田宏子

## 東日本震災追悼凧揚げ

今年も東日本の震災を覚えて追悼凧揚げを宝塚ワイズが中心になり下記のように行います。

- 日時 : 3月11日(火) 12:00~15:00  
場所 : はんしん自立の家、武庫川河川敷(むこにゃんこ)  
主催 : YMCA、宝塚ワイズメンズクラブ、武庫川がっこう  
後援 : 宝塚市、宝塚さざんか福祉会、はんしん自立の家  
内容 : はんしん自立の家の入居者の方々を中心に主に市内の学校に通っておられる方や施設を利用している障がい児の方々に呼びかけ武庫川河川敷で希望の凧揚げをして東日本の被災地の方々を思い追悼と復旧、復興のメッセージを届ける。

多胡 葉子

☆CS 献金のお願い

1 2月の「キャロルを歌う夕べ」でCS資金援助を頂きましたCS(Community Service)献金はお年玉年賀はがき当選切手を集めて換金し、献金するシステムです。目標額は1,500円/一人です。切手で不足分はポケットマネーを供出ください。

2月例会時に山崎まで献金よろしくお願ひします。

地域奉仕・環境事業 山崎泰男



YMCA だより

1. 新春 YY フォーラム、開催

恒例のワイワイフォーラムが、去る1月11日(土)に開催され、90名以上の方々が参加されました。今年もワイズメンズクラブ六甲部と共催で、ユース委員会が中心となって、ユースリーダーも巻き込み準備していただきました。今年のテーマは「SNS」で、その意味は「さあ、飲んでしゃべろう!」ということで、ワールドカフェ形式で多くの人と自由に語り合う時をもつことができました。その中で、YMCAでの人と人の出会い、交わり、つながりを体感することができたのではないのでしょうか。新春にふさわしい肩の凝らない楽しいひと時でした。

2. 新センター工事進捗と三宮再開発進捗

昨年11月に着工した協浜の新センターの建設は順調に工事が進んでいます。ほぼ地盤改良や基礎工事が終盤となり、まもなく鉄骨の組み上げが始まろうとしています。3月頃になると建物の骨組みが見えるようになるのではないかと思います。近くに行かれたら、工事の進捗をご覧ください。

一方、三宮新会館については、現在、公益財団法人の理事会・評議員会において、必要な事項について協議と決議がなされているところですが、会館の上層部を使っていただく協働事業者の選定のプロセスに入っているところです。協働事業者と共に新しい会館の規模や形状を決めていくこととなりますが、4~5月頃には、そのイメージが固まるものと思います。新会館が建設されるまで、カレッジと本部事務局は新神戸アベニューの2階にスペースをお借りして業務を行なうことになりました。カレッジは4月に、本部事務局は6月以降に移転する予定です。

【今月のみ言葉】

辻 建 牧師

イエスの素晴らしさは、群衆を見つめる目にあります。彼の舟のあとを追って、追いつがる群衆たち、空腹も仕事も忘れたかのようにかれに近づこうとする群衆たち。イエスはかれらの姿に「飼い主のいない羊のような有様」をみとめます。時代は異なり、アベノミクスの成功とうたわれる景気の上昇、オリンピックの開催というバラ色の未来にあこがれる社会。しかし電車のなかでは座席につくと同時にいっせいに携帯やスマートホンに集中して、外の世界に皆目無関心な若者、中年者たちの群れ。これはまさに「飼い主のいない羊の群れ」の様相を呈しています。しかしイエスはそこから決して目を離しません。そして彼らの空腹の現実を見つめ、あの五千人の給食を実現して行かれるのです。わたしたちが見つめるべき現実、けっして目を離してはならない現実。そして行動への一步。それを示す言葉です。

### 3. 今後の予定

#### 1) 第31回タイワークキャンプ

毎年行われているタイワークキャンプも31回目を迎えました。タイ、チェンマイ YMCA を通してタイ北部の農村部に神戸からユースリーダーを中心とした有志を送り、地域開発だけでなくコミュニティーに入るなど、神戸からの参加者も国際協力への参画を通じて学びを得るプログラムですが、毎年六甲部各ワイズからの協力を得て、多くのユースを送り出しています。今年は3月14日より26日まで行います。また様々な機会にご報告させていただきます。

#### 2) 西宮・宝塚リーダー卒業感謝礼拝

神戸 YMCA では、ほとんどのプログラムがボランティアの関わりがあり、成り立っています。特に大学生のユースリーダーは野外活動やサッカーなど、子どもに関わるプログラムでは大きな力となってくれており、宝塚のバザーや諸行事でもみなさんもその働きをご覧いただいています。その大学生たちが社会人として巣立つことと一年間の彼らの働きが守られて終えられることを感謝し、3月6日に感謝礼拝を持ちます。地域の働きを共に守ったユースリーダーのことをお祈りに加えていただければと思います。

3) 第28回チャリティーワインを楽しむ会  
前回に引き続き、フレンチレストラン「トランテアン」で開催されます。ポートピアホテルのチーフソムリエである岡本博文さんがお勧めするワインと食事とお話を楽しむ会です。「冬の味覚を楽しみましょう」がテーマです。この会の収益は「神戸 YMCA 子ども奨学金」に捧げられます。ご参加ください。

日時：2月7日(金) 午後6時30分～8時30分

場所：ポートピアホテル 31階

フレンチレストラン「トランテアン」

費用：10,000円

申込：本部事務局

#### 4) 神戸 YMCA・憲法を知る集い Vol.2

今回は「憲法ってそもそもなに？」という基本的な問いについて、人権の歴史を紐解きながら、分かりやすくお話しくださいます。高校生の気分で考えてみませんか？

日時：2月25日(火) 午後7時～8時30分

場所：神戸 YMCA チャペル

進行：阿部 俊さん(啓明学院中高教諭)

神戸 YMCA 常議員)

中尾秀一さん(難民事業本部・神戸

YMCA 常議員、国際委員長)

参加費：無料

主催：神戸 YMCA 国際委員会

ミッション委員会・ユース委員会

### 会費納入のお願い

2013/14年度後期会費納入

後期(1～6月)会費の納入をお願いします。

金額 20,000円

(銀行振込みの場合)

銀行名 三菱東京 UF J 銀行

宝塚中山支店

口座番号 普通預金 4585836

口座名 宝塚ワイズメンズクラブ会計

会計 吉田 明

2013/14 会計中間報告 (2013/7~12月)

1. 通常会計 (円)

	科目	予算	実績
収 入	年会費	1,030,000	440,000
	入会金	13,000	0
	例会参加費	996,000	518,500
	雑収入	5,000	47
	ファンドより繰入	185,300	190,759
	合計	2,229,300	1,149,306
支 出	分担金・会費	549,300	306,400
	例会費①	1,290,000	645,905
	通信費	110,000	58,980
	事務費	100,000	54,603
	旅費交通費	50,000	14,000
	交際費	50,000	20,000
	雑支出②	80,000	49,418
	合計	2,229,300	1,149,306

① 宝塚ホテル 6回 ,615,905、スピーカーお礼30,000  
 ② 第二例会等会場使用料18,750、誕生日プレゼント15,000  
 その他15,668

2. ファンド会計 (円)

	科目	予算	実績
収 入	前年度より繰越	661,507	661,507
	バザー収益金	300,000	—
	ジャガイモ収益金	250,000	255,280
	物品販売収益金	50,000	4,000
	諸献金	200,000	232,391
	A) 定例①		32,837
	B) 市民クリスマス		170,740
	C) 随時②		28,814
西日本区CS事業助成金	—	100,000	
前払金精算繰入	49,700	49,700	
合計	1,511,207	1,302,878	

支 出	YMCA リーダー支援金③	150,000	27,000
	対外支援金④	100,000	30,000
	Y 国際協力募金	100,000	50,740
	チャリティラン支援	50,000	50,000
	音楽活動支援	100,000	132,563
	諸献金・拠出金	150,000	192,301
	A) 西日本区(定例)⑤		48,000
	B) 震災復興		50,000
	C) 随時⑥		94,301
	次期活動前払金	50,000	—
	通常会計へ繰入	185,300	190,759
	積立金(交流)	30,000	—
次期繰越金	595,907	629,515	
合計	1,511,207	1,302,878	

① BF 19,837、ニコニコ 13,000  
 ② クリスマス礼拝 24,301、万国旗残金 4,010  
 前期会長ご苦労さん会残金 503  
 ③ 全国リーダー研修会 20,000、リーダー例会招待 7,000  
 ④ 神戸市民Xmas10,000、浅田牧師 10,000、花みずき 10,000  
 ⑤ Yサ 48,000  
 ⑥ フィリピン台風被災 70,000、地球市民育成 PG24,301

市民クリスマス収支報告書 (円)

収入の部	実績	支出の部	実績
近隣教会 ①	150,000	ホール使用料	207,145
協力金		ピアノ調律料	21,000
出演者協力金②	130,000	出演者お礼④	95,000
ワイズ拠出金③	132,563	印刷費	16,575
寄付金	7,800	練習会場費	15,000
		飲食費⑤	54,087
		通信・事務費	11,556
合計	420,363	合計	420,363

① 甲東教会・宝塚教会  
 ② 合唱団参加者：入会金1000円及び練習1回300円  
 ③ 西日本区CS事業助成金を含む  
 ④ オルガン・ピアノ奏者、オケ、関学生フラチーム、朗読者  
 ⑤ 出演者夕食弁当